

第7回 先進画像処理セミナー

7th Advanced Image processing Seminar

～ 循環器 ～

日時

2026 年

2月13日(金)

18:00～19:30

会場

オンライン開催

参加費

無料

参加登録 ⇒



プログラム

総合司会

奥州市総合水沢病院 高橋伸光

18:00

開会挨拶

あかつきクリニック／イーメディカル東京 鈴木雅裕

18:05～18:15

情報提供

医療関係者向けポータルサイト「KANAWA」のご紹介

18:15～18:40

Tips

司会：つくば国際大学 坂井上之

奥州市総合水沢病院 高橋伸光

「治療方針を左右する脳血管系の画像処理」

小樽市立病院 大浦大輔

「画像解析に求められる心臓 CT 撮影」

みなみ野循環器病院 望月純二

18:40～19:30

講演

「診療放射線技師が発信する循環器画像処理と臨床活用」

九州大学 医学研究院保健学部門 河窪正照

診療放射線技師が日常的に扱う医用画像は、特に循環器領域において、3次元、さらには時間軸を含む4次元へと拡張された、多次元性を有する極めて魅力的なデータです。また循環器診療は、数値データに基づく診療ガイドラインが最も確立されている領域の一つであり、循環器画像診断においては、主観的な画像所見の提示に加えて、画像所見を定量化し、数値として医師に提示することが強く求められます。

現在、さまざまな医用画像処理ソフトウェアを用いた循環器画像解析が臨床で広く活用されています。我々は、これら既存手法の有用性を基盤としつつも、自由な発想に基づいた循環器領域の画像処理手法を提案し、複数の臨床研究を展開してきました。これらの取り組みには、診療放射線技師としての臨床経験に加え、画像工学的な視点が大いに生かされていると実感しています。

本講演では、臨床現場の視点を起点として、診療放射線技師だからこそ可能な循環器画像データの解析手法を具体例とともに紹介します。また、循環器画像データを臨床に活用するための考え方を提示し、その第一歩を気楽に踏み出すためのヒントを共有します。